

# 富士大学 屋外スポーツ施設



所在地：岩手県花巻市下根子450-3  
 ・屋外スポーツ施設  
 全天候型陸上競技場：15,158.50㎡  
 トラック(400m×6コース)：3,747.50㎡  
 人工芝サッカー場：10,573.00㎡  
 野球場：両翼92m、中堅120m 12,570.46㎡  
 ソフトボール場：5,444.36㎡  
 建築土木工事：(株)伊藤組  
 電気工事：岩手電工(株)  
 ナイター設備完成：平成19年10月

地域住民に開放された富士大学のキャンパス内にあるスポーツセンターの屋外施設。  
 昼間だけでなく、夜間も使用可能とするため、  
 メタルハライドランプ投光器搭載の照明ポールを採用し、快適なナイター競技を実現

## 地域住民に開放されているスポーツセンターの屋外施設にナイター設備を導入

昭和40年、岩手県花巻市に開学された富士大学は、経済学部(経済学科、経営法学科、経営情報学科)と大学院(経済、経営システム研究科)が設置されており、地域発展に寄与する優秀な人材を育成されています。

キャンパス内には1号館から6号館の校舎やメディア棟のほか、屋内総合体育館、屋外グラウンド(陸上競技場、サッカー場)、野球場、ソフトボール場などが配置されています。この屋外グラウンド、野球場、ソフトボール場は、これまでは昼間のみの使用となっていたが、地域住民への開放と共にナイター設備の要望が高まってきたため、平成19年10月に夜間照明設備が完備となったものです。

## M1.5kW投光器を搭載した照明ポールによるサイド配置方式で快適なナイター競技を実現

野球場の照明は、投げる、打つ、捕るという一連の動作の中で、競技者へのグレアをできる限り少なくするため、19m高さのコンクリート照明ポールを6か所に設置。3段の照明架台には演色性、発光効率の優れた1.5kWメタルハライドランプ投光器(全て中角形)をコンクリート照明ポール1基当たり12台を配置し、地表面に強い影が生じないように配慮されています。平均照度はJIS硬式一般競技をクリアする内野約890lx、外野約410lxを確保し、内野から外野へは滑らかな照度変化となっています。

屋外グラウンド(陸上トラック400m×6コース、フィールドはサッカー場)の兼用競技場の照明は、1.5kWメタルハライドランプ投光器8台用架台の照明ポール(高さ13.5m)4基によるサイド配置で行われています。また、フィールドではサッカー競技が行われるため、ゴールライン延長線上を避けた配置とし、コーナーキックの時、ゴールエリアにいる競技者へのグレア軽減を図っています。フィールドの平均照度はレクリエーション(JIS照度基準100lx以上)を満足する約250lxを確保しており、全体照度は約174lx。新たに張り替えられたフィールドの人工芝は、演色性のよい光源により、鮮やかなグリーンで彩られています。

隣接のソフトボール場は、屋外グラウンドと統一した照明となっており、同じ投光器台数の照明ポール2基による配置で、内野の平均照度は約800lxが得られています。



屋外グラウンド(陸上競技場・サッカー場)の照明 1.5kWメタルハライドランプ投光器搭載の照明ポール(高さ13.5m)によるナイター設備

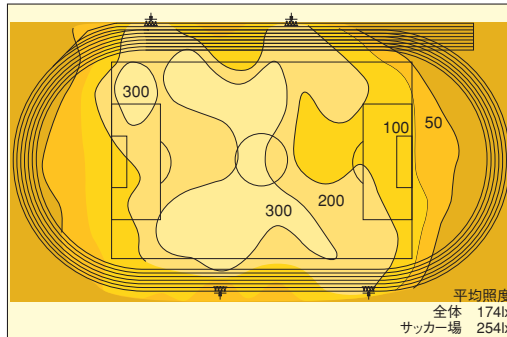


野球場の照明 投光器(M1.5kW)12台搭載のコンクリート照明柱(高さ19m)6基を採用

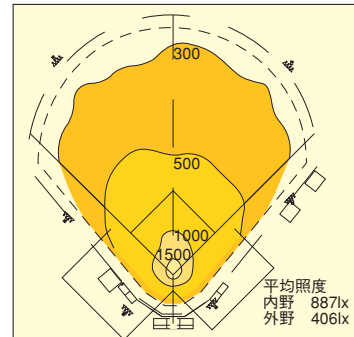


ソフトボール場の照明 投光器(M1.5kW)8台用架台の照明ポール2基を配置

### ■陸上・サッカー場照度分布図



### ■野球場照度分布図



### ■主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
野球場	投光器	HT-15265M	72	1.5kWメタルハライドランプ
陸上競技場	投光器	HT-15265M	48	1.5kWメタルハライドランプ
サッカー場				
ソフトボール場				